

【8月期の活動】

8月5日（月）くもりのち雨

ビジターセンター→名残ヶ原→須川登山口→地獄釜→苔花台→三途の川→浄土平→ビジターセンター

名残ヶ原入口において、登山道整備（木道の更新）作業中です。立入禁止区域がありますので、標識等を確認のうえ注意して登山を楽しんでいただくようお願いします。



**アブラガヤ**

湿原でよくみられるアブラガヤは、稲のように黄色くなり始めました。



**旅する蝶と呼ばれる「アサギマダラ」**

マダラチョウ科の仲間で、ほぼ日本全国に分布しています。アサギマダラは、住む場所を変えながら長距離の移動「渡り」をすることで知られています。海を越えて1,000kmほど移動することもあるそうで、この小さな体のどこにそんな力が蓄えられているのかと驚きです。大人気マンガ「鬼滅の刃」に登場するキャラクター「胡蝶しのぶ」のモチーフとも言われています。



株岳から縦走して下山中に虻（アブ）にまとわりつかれたとのこと。  
蜂の被害に遭わないためには事前対策しておくことが大切です。



酒田市から訪れた方から様々な山を巡っている体験談を聞きました。



8月10日（土）晴れのちくもり

ビジターセンター→名残ヶ原→糞の碩→浄土平→ビジターセンター

天気もよく様々な花が咲く夏山ですが、暑さが厳しい日が続いているので、こまめな休憩、水分補給をして無理のない登山を楽しんでください。



登山者の方へチラシを配り情報交換をしました。登山をはじめたばかりの方もいました。登山が楽しいものになるよう、休憩後にはゴミを残していないか確認してから出発してください。



名残ヶ原入口において、登山道整備（木道の更新）作業中です。迂回路の分岐に道標を取り付けましたので、標識を確認しながら進んでください。



## 「シラタマノキ」

実は食べることができ、噛んでみると甘くて爽やかです。葉から精製したものを「冬緑油」と呼び抗炎症作用があるため別名「湿布の木」と呼ばれることもあります。秋になると各登山道で一面に白い実がぶら下がっているのを見ることができます。



※お顔が写ってる登山者の方には、ご本人の承諾をいただいております。

8月26日（月）晴れのちくもり

ビジターセンター→名残ヶ原→ゼッタ沢コース

ビジターセンター→地獄釜→ビジターセンター

時々晴れ間も見えましたが、雲が多い蒸し暑い日でした。

登山者は仲間と楽しく山を楽しんでいるようでした。



硫黄採掘場跡、通称地獄釜のあたりには煉瓦のようなものがたくさん落ちています。



綺麗な花を咲かせていたナナカマドも葉が色づきはじめてきました。

暑さは続きますが少しずつ秋の気配を感じます。



※お顔が写ってる登山者の方には、ご本人の承諾をいただいております。